

名古屋港鍋田ふ頭コンテナターミナル

脱炭素化の取組主体	主な取組内容
名古屋ユニテッドコンテナターミナル株式会社	RTGの電動化、遠隔操作化
	ヤード照明LED化
名古屋四日市国際港湾株式会社	インバーター制御方式のガントリークレーンの導入
名古屋港管理組合	名古屋港港湾脱炭素化推進計画の作成
	環境性能に優れた船舶へのインセンティブ制度の提供

[ターミナル概要]

名古屋港鍋田ふ頭コンテナターミナルは、中部圏の国際物流を支える拠点で、船舶の大型化、貨物の増大に対応できる高規格コンテナターミナルです。3バース一体運営で広大なヤードを備え、高性能ガントリークレーンや遠隔操作・電動RTGによる効率的で環境にやさしい荷役を実現しています。また、災害対応機能や高度な情報システムを整備し、安定したオペレーションを提供しており、輸出入貨物の円滑な流通を支え、地域産業と経済の発展に貢献しています。



認証レベル
Level 3 + +

(認証日 令和7年9月25日)

CO₂排出量原単位

—
(算出に必要な一部情報が不足)



遠隔操作・電動RTG



インバーター制御方式のガントリークレーンの導入
(T1岸壁に設置された新3号機)



名古屋港港湾脱炭素化推進協議会